

定期試験の注意事項

教務部教務1課

春学期定期試験が平成22年7月19日(月)より実施されます。

●定期試験の日程は1号館前に掲示されています

以下の7点は特に注意する項目です。試験前にもう1度「試験規程」を読み確認してください(掲示板・履修要項に記載されています)。**なお不正行為は厳正に処罰されます**。1回の不正行為のために、卒業が遅れたり、場合によっては不可能になる可能性もあります。十分に準備をして定期試験に臨むようにしてください。

試験時間の厳守について

試験規程では開始5分前までに着席することとなっています。試験期間中のみ試験開始5分前に予鈴(チャイム)を鳴らします。試験開始後の試験場への入室は理由の如何を問わず認められませんので十分注意してください。突然の事故による交通機関の遅れも予想されますので、通学時間に余裕を持って試験に臨んでください。なお、試験が受けられなかった場合は、教務1課にて追試験の手続きをしてください。

試験期間 平成22年7月19日(月)～7月31日(土)

定期試験 実施時間割

- 1時限目 10:00～11:00
- 2時限目 11:20～12:20
- 3時限目 13:00～14:00
- 4時限目 14:20～15:20
- 5時限目 15:40～16:40

試験教室についての注意

履修者多数の科目、簿記Ⅰ／Ⅱ・経済学A等は学部や担当教員別に試験教室を指示しますので、必ず確認してください。

学生証の提示

試験を受験する際は必ず机の上に「学生証」を提示しなければなりません。「学生証」を持っていない場合は受験することができません。当日、「学生証」を忘れた場合は、試験開始時刻前に限り「定期試験受験許可証」を教務1課にて発行します。現在「学生証」を紛失している学生は、速やかに学生課に届け出て再発行の手続きを行ってください(当日の再発行はできませんので注意してください)。

携帯電話等の扱いについて

試験教室では携帯電話等の使用を一切禁止します(時計・電卓としての使用も禁止)。試験教室では必ず電源を切り机上にも置かないでください。携帯電話等を見たり触れたりした場合は不正行為とみなされますので十分注意してください。

持込み資料について

試験では科目担当教員から指示されたもの(問題用紙に記載)以外の持込みは不正行為とみなされます。また、ノート・教科書等のコピー使用については「コピー可」の指示がある場合に限り持込むことができます(なお、各自がパソコン等で作成したノートや資料の持込みについては科目担当教員に確認してください)。また本学図書館の図書は持込み禁止ですので注意してください。

氏名等の記入について

答案用紙には必ずボールペンで氏名・学籍番号を記入してください。毎年無記名答案が数枚見受けられますが、そうした無記名答案は無効となります。答案作成の際は最初に学籍番号・氏名等を必ず記入してください。

追試験について

追試験の申請は定期試験を受験できなかった場合に限り、受付けます。当該科目の定期試験日以前または定期試験日の翌日から3日以内に、追試験受験料(1単位1,000円)を添えて教務1課にて申請してください。ただし、やむを得ない事由または証明書のある場合には受験料は不要となりますので「試験規定第4条(追試験)」を確認してください。

レポート提出について

科目によっては定期試験の代わりに「レポート提出」を課す科目もあります。提出期限の日時を掲示板にて確認してください。提出先はセントラル・スクエア1Fインフォメーションです。

書籍紹介

図書館員が選んだこの3冊



『大学の誕生 上下』

天野郁夫著

【中公新書】

2009年5月 上 ISBN:9784121020048 価格987円

下 ISBN:9784121020055 価格1,029円

日本の大学はどのような経過をたどって生まれたのだろうか。そのダイナミックな展開をつぶさに描く本書の下巻は、東京と京都の帝国大学との距離を縮めようとして、官立・私立ともに専門学校などの高等教育機関が充実してゆくありさまを見る。帝国大学はその数を増し、一方で、専門学校はそのなかに序列を生じていった。そしてついに、大正七年の大学令の成立により、現在につながる大学が誕生するのである。

『もし高校野球の女子マネージャーが ドラッカーの『マネジメント』を読んだら』

岩崎夏海著

【ダイヤモンド社】B6判

2009年12月 ISBN:9784478012031 価格1,600円

公立高校野球部のマネージャーみなみは、ふとしたことでドラッカーの経営書『マネジメント』に出会います。はじめは難しさにとまどうのですが、野球部を強くするのにドラッカーが役立つことに気がきます。みなみと親友の夕紀、そして野球部の仲間たちが、ドラッカーの教えをもとに力を合わせて甲子園を目指す青春物語。家庭、学校、会社、NPO…ひとがあつまっているすべての組織で役立つ本。



『伊達家の秘話』

伊達泰宗／白石宗靖著

【PHP研究所】B6判

ISBN:9784569774510 価格1,575円

伊達家にまつわる逸話、藩主・家臣それぞれの視点から見たエピソードなど、伊達家当主と家臣末裔により知られざる史実が明らかになる。「若様のお勉強」と称して、子供の頃、ご先祖様の話を伊達家に仕えた重臣の子孫から聞いていた仙台伊達家十八代当主と、伊達家重臣白石実綱の子孫による身内ならではの視点で綴ったエピソード。仙台藩祖伊達政宗公の誕生から現代に至るまでの、伊達家に伝わる逸話を中心に、貴重な写真や図などもまじえて紹介している。



情報メディアセンターからのお知らせ

コンピュータ室の特別開放について

次の通りコンピュータ室の特別開放を実施します。

コンピュータ室特別開放予定	
7/16(金)～7/30(金)の月～金曜日	9:00～20:00
7/17(土)・7/24(土)・7/31(土)	9:00～15:00
8/ 2(月)～8/10(火)の月～金曜日	10:00～15:30
8/23(月)～8/31(火)の月～金曜日	10:00～15:30
9/ 1(水)～9/24(金)の月～金曜日	9:00～16:00

*9/25(土)以降は通常開放です。

*開放日及び時間は変更になる場合があります。最新の情報は、情報メディアセンターホームページで確認してください。

機器の特別貸出について

ノートパソコンやデジタルカメラなど機器の特別貸出を実施します。希望者は7/1(木)の12:30までに情報メディアセンターに応募してください。応募者多数の場合は抽選となります。(抽選日:7/2)その後当選者がキャンセルしたなどで機器に余裕が生じた場合は、次の通り2次抽選を行います。(2次抽選の有無は、7/22(木)の15:00までに情報メディアセンターのホームページでお知らせします)

- 1次抽選に外れた応募者の2次抽選:7/23(金)12:30
- 7/1(木)までに応募しなかった学生の2次抽選:7/23(金)12:45

2次抽選以降は台数に余裕がある場合のみ先着順で貸出を行います。いずれの場合も貸出は7/12(月)から7/22(木)の間で、返却期限は9/27(月)です。貸出機器の紛失や過失による損傷の場合は弁償となりますのでご注意ください。

「日中対照言語学会第23回大会について」 「日中両言語におけるヴォイス表現」

日中対照言語学会第23回大会(2010年春季大会)が5月23日(日)、高千穂大学で開催された。都心の一角にある高千穂大学は交通の便の良い閑静な住宅に囲まれた歴史のある大学であり、駅からも近く大変便利なところであり、校庭は緑の多い文化の香り高い現代的な大学である。当日は雨天であり、参加者の出足は鈍ったが、それでも40名あまりの大会参加者がいた。会場は国際会議ができるほど完備された立派な設備があり、はじめに大会開催校高千穂大学学長成田博先生の本学会大会開催歓迎の挨拶があった。そのあと、以下のとおり、午前中は2名の講演があり、午後は4名の研究発表があった。講演でも研究発表でも質疑応答が活発に行なわれた。

講演は日本語と日中対照研究の専門家各1名、研究発表は日中対照研究2名、中国語研究2名であり、本大会を通じて日中両言語のヴォイス表現の概要、およびどこに問題点があるかなどがかなり明らかにされた。本大会ではヴォイス表現問題点の一部は解決されたものの、未解決の問題が多く残され、本ヴォイス表現の問題はもちろんのこと、どの問題でも時間をかけなければならないと思われた。

最後になりましたが、本大会開催校の成田博学長、本大会会場責任者の安本真弓先生、および会場準備等に関わった総務課をはじめとする事務局の皆さんに対し、心から感謝の意を表します。

日中対照言語学会副理事長 高橋弥守彦

プログラム

9:30	受付開始
9:50-10:00	開会の辞 開催校代表
10:00-12:00	特別講演1.「ヴォイスの中核とその周辺—新しい言語研究のために—」田中寛(大東文化大学)
	司会:山口直人(大東文化大学)
	特別講演2.「日中対照研究「ヴォイス」—受身を中心として—」中島悦子(国士舘大学(元))
12:00-13:00	昼休み
13:00-16:00	研究発表1.「日本語の受け身文と中国語の受け身文」李所成(北京外国語大学・大東文化大学研究員)
	研究発表2.「中国語の受け身文“被字句”と対応する日本語について」高橋弥守彦(大東文化大学)
	以上司会:佐藤富士雄(中央大学)
	研究発表3.「中国語の“被留学”について」王学群(東洋大学)
16:00-17:10	研究発表4.「也談“把字句”」縷三义(東洋大学)
	以上司会:加藤晴子(東京外国語大学)
16:00-17:10	研究会閉会の辞と総会の案内
16:05-17:05	総会
17:05-17:10	閉会の辞 学会理事長



日中対照言語学会理事長挨拶



会場風景



発表風景



開催校担当の安本先生紹介

日中対照言語学会 The Japanese-Chinese Contrastive Linguistics Society of Japan

本学会の主旨と主な活動

本学会は、日本語と中国語の対照研究を中心に、日中両言語に対する研究を推進し、その成果を共有することを通じて、会員すべてがその取り組む研究、教育、職務などの面で質的向上をはかることを主たる目的としています。その目的を達成するために、本学会は口頭発表の場として毎年定期的に月例研究会を開催するとともに、5月と12月には全国大会を開催しています。また、研究論文等の発表の場として、毎年1回、査読制度を有する学会誌『日中言語対照研究論集』を刊行するほか、3年に1度、特定のテーマに関する研究成果を収めた『研究叢書』を刊行しています。

「卒業生教員の会」

「卒業生教員の会」(以下、本会)は、学園創立100周年を機にスタートし、本学を卒業した現職教員等と教職課程を履修する学生とのネットワーク構築ならびに連携強化を目的とし、情報交換・交流の場としています。

本年で第7回を迎えた本会は、学長挨拶に始まり、基調講演、シンポジウム、入試説明、懇親会という内容で行われました。卒業生教員の会のメインとなる基調講演とシンポジウムでは、「(いま)求められる教師像」というテーマを取り上げました。

基調講演では、本学卒業生であり、現父母の会会長の松坂宏造氏(昭和58年3月卒)を招き、現職の仙台市教育委員会委員長という立場から、教師としての側面ではなく、教育行政面において、学校・家庭・地域の三者連携による「協働型教育(子育て)の推進」をはじめ、学校と地域を取り巻く教育的課題、保護者、教師、地域のそれぞれの向上について講演されました。

シンポジウムでは本学卒業後に小学校教諭に就任された森本高司先生(東京都品川区立御殿山小学校教諭:平成4年3月卒)、酒井良太先生(埼玉県羽生市立羽生北小学校教諭:平成10年3月卒)を招き、本会の代表世話人

である渡部昇司先生(福島県立喜多方桐桜高等学校教諭:昭和56年3月卒)の進行により、現職教員による教育現場の目線から自身の教員になるまでのエピソード、教員採用試験の動向、教育実習に望む姿勢の他、教師像では、失敗を恐れず、積極的に物事に取り組む姿勢、豊かな人間性について示され、受講者が多くの関心をよせる内容となりました。

本会に参加された卒業生教員の多くは高校教諭であるため、本会への参加が進学指導に関する情報収集の場でもあり、入試説明では本学の入試概要および個別相談を受け付けました。その後の懇親会では、卒業生教員、学内教職員、教職学生との懇親・交流が行われ、参加した卒業生教員全員から学生に向け、激励のメッセージが送られ、盛況の中、閉会となりました。



「教育実習 近況報告」

今年度は総勢36名の教育実習生を5月10日より順次、実習校へ派遣しています。例年6月～7月に実習校へ派遣していますが、近年では、7月の教員採用試験を終えてから、秋に教育実習を行う実習校もあります。

教育実習生は、各々の実習校で温かく励まされ、また、厳しく鍛えられて、ひとまわり成長して大学に戻ってきてくれるものと期待しています。7月12日(月)には、教育実習生の体験者発表を行う「教育実習体験報告会」を開催し、教育実習を今後に控えた学生にとって有益な場となることでしょう。



ゼミナール紹介

- ①主な研究内容 ②このゼミに入って良かったと思う事や、辛い事は何か ③このゼミの特徴や他のゼミと違う点 ④これからゼミを選択する後輩へのメッセージ

テーマ

ワーク・ライフ・バランスや社会保障について研究するとともに、生活者の視点からみた課題について探求することを目的としています。

長井第一 ゼミナール



○ゼミ員数：22名（男：16名・女：6名）

- ① 保育サービス等の子育て支援に加え、年金・医療など私たちが将来必ず関わることになる社会保障についても研究しています。
- ② 先行研究論文の輪読を通してゼミ内でディスカッションをしたり、新聞記事のクリッピングを通して最新の情報を共有しています。長井ゼミに入って新たな仲間が増え、大学での居場所を1つ見つけることができ、大学生活がとても充実しています。
- ③ 2年3年合同による活動が中心です。ゼミ生同士や、先生との距離が近く、活動中も和気あいあいとしています。夏合宿や春ゼミもあります。また、先生が一人一人の話を親身に聞いてくれるので、相談しやすいです。
- ④ 研究活動以外にも、資格取得のための勉強会が開かれています。また、懇親会やハイキングなどの親睦行事も盛り沢山です。まずは、見学からどうぞ。



ゼミ風景

テーマ

教育活動論（生涯学習の視野から、学校教育と社会教育とに通じる人間の活動を実践的に探究する。）

松田 ゼミナール



○ゼミ員数：13名（男：6名・女：7名）

- ① 特に小学校教育の教材を見直し、そこから生涯学習に生かすことができる要素を実践研究する。社会教育の実践現場を調査する。
- ② このゼミの良さは、体験活動を基本にすることです。これは、教員採用試験や就職試験の時などに自分自身の学びを語る特徴になります。辛いことは、どこまで自分の力で体験する時間、それを記録する時間を確保するかです。
- ③ 一番の特徴は、「体験活動からの学び」です。ゼミ共通課題として、小学校生活科の学習で行なう校舎屋上での野菜の栽培体験と観察記録する活動があります。その他、杉並区内での社会教育活動の現場などにも参加します。
- ④ ゼミは自分の可能性を伸ばす場です。ゼミの特徴をよくつかんで、自分が大学時代に最も取り組んで学びたいテーマを選んでください。



ゼミ風景

テーマ

マーケティングに関する事例研究

蘭部第二 ゼミナール



○ゼミ員数：20名（男：13名・女：7名）

- ① 今年度は「大学広報」と「タワーレコード」についてです。
- ② 蘭部ゼミに入って良かったことは、ゼミ員の仲が良かったため、思ったことを率直に言い合えることです。議論をするときなどは、それぞれが自分の意見をしっかり主張し、意義のある議論ができます。辛いことは、一度熱くなってしまうと議論が止まらないことです。
- ③ 人と違うことをしたり、個性の強さをみんながそれぞれ理解しあい、リスペクトでき、協力できる点です。また、他学年との交流も積極的にとり、学年の壁がないのが特徴です。
- ④ ゼミ選びは大学生活の中で非常に重要な選択です。しっかりそれぞれのゼミを見比べ、体験し、納得のいくゼミ選びをしてください。



ゼミ風景

テーマ

運輸・観光業のマーケティング研究

嘉瀬第一 ゼミナール



○ゼミ員数：30名（男：19名・女：11名）

- ① 主に、物流・交通・観光業に関するマーケティング戦略について研究しています。毎年2グループに分かれてゼミ発表を目指し研究を進めています。毎年、どちらかのグループが観光に関する研究をすることが多いです。
- ② ゼミのテーマが比較的小さいため、学生の関心が似ているという点が良い点です。つらい点は、研究成果が思うようにまとまらないときです。
- ③ 他のゼミと比べて、人数が多いため、メンバー全員がとても仲が良いです。また、年一回のゼミ合宿では、その年の研究テーマに合わせて学生で行き先を決定しています。とても充実したものになっています。
- ④ われわれのゼミは学生主体で積極的に研究をすすめています。充実した学生生活を送りたいと思っている一年生の方は是非一度遊びに来て、来年度の入ゼミの候補として検討してみてください。



ゼミ風景